



ハロウィンが楽しみだね

折り紙に折り目をつけてハサミで切ります。紙コップに切った折り紙を糊付けして、かぼちゃカバンを作りました。持ち手を保育者につけてもらい出来上がると、「お買い物行ってくる」「これ、ハイチュウ入れるのにちょうどいいな」「『お菓子くれないといたずらしちゃうぞ』っていうんやね、楽しみ」と言っていました。出来上がったカバンをもって、今はままごと遊びで使って遊んでいます。ごちそうや、携帯のリモコンを入れていました。また、お化け作りではカボチャや、お化け、コウモリなどの型を自分たちでなぞって描きハサミで切りました。自分で描いた線を切らないようにしながらも少しずつ形が出来上がってくると「やったー。出来た！」とにっこりでした。目や口を糊付けしたり、クレヨンで描いてみたり一人ひとりオリジナルお化けが出来ました。お化けの名前も子どもたちが考えました。10月31日のハロウィンの日が楽しみようです。



制服を着て登園して来る子どもたちは、制服を脱ぎたむという事が分からずに最初「どうするの？」と聞いてきていました。一つずつたたみ方を写真にして知らせることで、自分の制服を見て写真を見て今何番？と確認しながら頑張っています。たたみ方が分からなくなると「これ、合ってる？」と聞いてきます。そして保育者に「できとるよ」「ここまでできたん。すごいね」と声をかけてもらうことで自分自身にも自信がついてくるようです。たたみ終わった後は制服を鞆の横に置きます。「ここに置くん」「これでいいの？」とっては保育者に確認していました。制服を着る時も午後のおやつ後「制服ある？」と保育者から聞かれていた言葉も今ではあまりなく、子どもたちが率先して着るようになってきました。そういう姿を見ると、また一つお兄さんお姉さんになったなあと嬉しくなりました。



～お願い～

・先日こまつの杜へ行ってきました。そこで、ドングリ拾いをしました。その、ドングリに竹串を刺してコマを作り、コマ回しをしています。また、廃材を利用してドングリ滑り台を作りドングリを転がして遊んでいます。遊んでいる中でも友だちと「こうしたら、良いんじゃない」「面白いね」「ほら、入ったよ」「回ったね」と話をしながら楽しんでいます。そこで、お願いがあります。お家に余っているドングリがありましたら、持って来てください。よろしくおねがいします。



コマ回し



ドングリ滑り台